

小さな群れ

カトリック美唄教会

2022年9月 No.304

2022年8月28日発行

Fr.Narciso Cavazzola ofm

旗日なので、ある家族のお父さんは長椅子に寝転んで、好きな雑誌を読んでいました。三歳の可愛い娘さんはチョロチョロ長椅子に上ったり下ったり、お父さんにとって汚れなき悪戯っ子は邪魔になっていました。



お父さんが自分の方に向いてくれるように：「ねえねえパパ、アメリカという国はどんな形なの？」と言って、お父さんのお腹の上に乗ったのです。お父さんが読んでいた雑誌の一枚のページにはアメリカの地図があったので、それを雑誌から破って、散り紙にして、愛らしい自分の娘にそれを渡して「隣の部屋へ行って、この散り紙を正しく合わせたら、



アメリカの形が表れてくる」と言いました。そのパズルが出来上がるのに大分時間が掛かるだろうと安心して雑誌を読み続けた。

しかし3分立たないうちに子供は嬉しそうな顔をして、セロテープできちんと繋がったアメリカの地図を持って来ました。見事に出来上がっていました。お父さんは不思議に思って「早くできたね、信じられない！」と言いました。無邪気な悪戯っ子は、アメリカの

地図の裏を見せながら「ほら、パパからもらった紙の裏に大きなイエズス様の顔のご絵が載っていたから、それを見ながら簡単に散り紙を合わせる事ができたの！」

私達は毎日、家族、親子、職場、国、世界で困難、不満、失望、いらいらしたりして「これで良いのだろうか」と物足りなさを感じることはないでしょうか。

アブラハムをはじめ、モーゼ、イザヤとエレミア預言者、イエズスの弟子と数え切れない程の聖人たちも同じ不満を感じた。皆に神は同じ答えをしました「恐れるな、私はいつもあなたと共にいる」。

2022年9月 主日ミサ・平日のミサ 予定

今月は、高齢者と病人のための祈り

日	曜	ミサ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時間		
2	金		午前 10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
4	日	年間第23主日	午前 11:00		運営委員会
9	金		午前 10:30		
11	日	年間第24主日	午前 11:00		旭川地区カトリック大会 13:30~
16	金		午前 10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
18	日	年間第25主日	午前 11:00		
21	水		午後 6:00	ロザリオ会	
23	金	聖ピオ	午前 10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
25	日	年間第26主日	午前 11:00		
30	金		午前 10:30	ミサ後 聖書に親しむ	

《 平日のミサ 》 **金曜日のみ 午前 10:30** 2・9・16・23・30日です
 《 聖書を親しむ 》 平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。

霊名の祝日			清掃当番	花当番
14日	ノトブルカ	小川ますみ	第2週	大城
29日	ミカエル	香川濱子	第4週	

【お知らせ】

◎旭川地区カトリック大会について

9月11日(日) 13:30よりインターネット配信、参加は自由です
 (場所:美唄カトリック教会)。

また自宅でのインターネット配信も可能です。希望者にはアドレスを配布

◎9月に予定をしていましたシノドス分かち合いは延期します。



手紙 ～親愛なる子供たちへ～

【作詞】不詳

【訳詞】角 智織

年老いた私が ある日 今までの私と 違っていたとしても
どうかそのままの 私のことを 理解して欲しい
私が服の上に 食べ物をこぼしても 靴ひもを結び忘れても
あなたに色んなことを 教えたように 見守って欲しい

あなたと話す時 同じ話を何度も何度も 繰り返しても
その結末を どうかさえぎらずに うなずいて欲しい
あなたにせかまれて 繰り返し読んだ絵本の あたたかな結末は
いつも同じでも 私の心を 平和にしてくれた

悲しいことではないんだ 消えて去って行くように 見える私の心へと
励ましの まなざしを 向けてほしい

楽しいひと時に 私が思わず下着を濡らしてしまったり
お風呂に入るのを いやがることには 思い出して欲しい
あななを追い回し 何度も着替えさせたり 様々な理由をつけて
いやがるあなたと お風呂に入った 懐かしい日のことを



悲しいことではないんだ 旅立ちの前の準備をしている私に
祝福の祈りを捧げて欲しい

いずれ歯も弱り 飲み込むことさえ 出来なくなるかも知れない
足も衰えて 立ち上がる事すら 出来なくなったなら
あなたが か弱い足で 立ち上がろうと 私に助けを求めたように
よろめく私に どうかあなたの 手を握らせて欲しい

私の姿を見て 悲しんだり 自分が無力だと 思わないで欲しい
あなたを抱きしめる力が ないのを知るのは つらい事だけど
私を理解して支えてくれる心だけを 持っていて欲しい

きっとそれだけで それだけで 私には勇気が わいてくるのです
あなたの人生の始まりに 私がしっかりと 付き添ったように
私の人生の終わりに 少しだけ付き添って欲しい

あなたが生まれてくれたことで 私が受けた多くの喜びと
あなたに対する変らぬ愛を 持って笑顔で答えたい

私の子供たちへ
愛する子供たちへ

